



よこて

YOKOTE

2009年9月1日号
(平成21年)

No.94

9-1

主な内容

成人式ほか ⑩ ⑪ 投票区の変更 ⑫ ⑬ 夏まつり ⑭ ⑮ 地域の話題 ⑯ ⑰
情報・いどばたフラザ ⑳ ㉑ えがおの交差点 ⑫ ⑬ 読者の声 ⑭ ⑮ 巧 ⑯ ⑰

特集 地球温暖化——今、私たちにできること

ECOひいきでいきませんか

まつりを彩る高張り提灯

躍動感あふれる屋形舟のぶつかりあいの中、蛇の崎橋の上にそびえ立つ“高張り提灯”。赤とも橙ともつかない妖艶な光が浮かび上げる送り盆まつりの情景は、強烈で荘厳な印象を与えます。(関連記事18～19ページ)

Interview

インタビュー

環境保全は行動から エコマイスターは皆さんの 活動を手助けします

あきたエコマイスター県南協議会は、湯沢市・雄勝郡、横手市、大仙市・仙北市・仙北郡の4市2郡からなる組織ですが、活動はそれぞれの都市単位を基本としています。横手市での活動の中心は、ごみの減量化。特に生ごみは、毎日の生活から必ず出るもので、燃えにくいものです。そこで、生ごみを利用した『ぼかし堆肥づくり』を、広く普及させたいと考えています。

毎年夏になるとニオイが発生する朝日が丘団地内の荒沼で、5月に水質浄化の試みを始めました（市報6月15日号掲載）が、それを知った鳳中の科学部の先生から、水質浄化の取り組みを勉強させてほしいとの申し出がありました。子どもたちが環境に関心を示してくれることは、非常にうれしいことで、心強く感じました。環境保全は、どんなにいい考えや組織があったとしても、それを行動に移さなくては意味がありません。ただ、1人では何をやるにしても長続きしないので、何人かのグループで取り組むのがいいでしょう。私たちエコマイスターも、要望があればお手伝いしますので、気軽に声をかけてください。

また、こうしたボランティア活動には、資金が必要となります。ひとつひとつは微々たるものかもしれませんが、取り組みを続けていくためには、行政や地域の理解と協力が必要です。特に環境問題は、地味で結果が見えにくいもの。市民と行政が手を取りあい一緒になって考えていきたいものだと思います。

◆連絡先 日高洋行さん（自宅☎32-9560）

エコマイスターは、県が主催する『環境あきた県民塾』の修了生が『あきたエコマイスター』として県に登録し、地域で環境保全活動に取り組む上でリーダー的役割を担う。地球温暖化防止のための活動として、省エネルギーやごみ減量、リサイクルなどの実践と普及を主な活動内容としている。

『あきたエコマイスターネットワーク』（事務局は県環境エネルギー課）を柱に、県北、中央、県南のそれぞれに協議会が組織され、市内では現在23人のエコマイスターが在籍。このページに登場していただいた照井昌子さん（福寿草の会）と小川捷子さん（エコライフを考える会）もエコマイスターとして活躍している。



エコライフを考える会の活動の基礎となっている本『私にできること—地球の冷やかた』（辻信一監修・ゆっくり堂発行）「1ポトリ」という単位を使い、CO₂を減らすための取り組みをとて分かりやすく紹介している

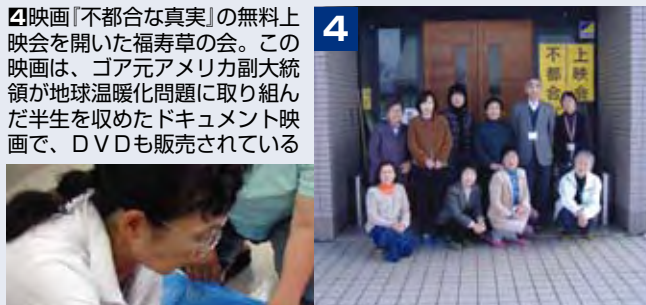
連絡先 エコライフを考える会代表
・小川捷子さん（☎42・3853）



あきたエコマイスター
県南協議会会長
ひだか 洋行 さん
日高 洋行 さん



7月にあきたエコマイスター県南協議会が開催した『エコクッキング』の様子。エコを取り入れた調理法や生ごみの処理方法などを楽しく学び、たいへん好評を得た



映画『不都合な真実』の無料上映会を開いた福寿草の会。この映画は、ゴア元アメリカ副大統領が地球温暖化問題に取り組んだ半生を収めたドキュメント映画で、DVDも販売されている



福寿草の会では、生ごみをダンボール箱で処理する方法を実践。ダンボール箱にビートモスともみ殻くん炭を混ぜ合わせたものに生ごみを入れておくと、ひと月ほどで堆肥となりニオイも気にならない。小川さんの庭先のグリーンカーテン。朝顔とゴーヤー、インゲンを組み合わせて収穫できる。日除けになっている



増田町婦人会の古紙回収の様子。リサイクルを考え、きちんと分別して業者に引き渡す。増田町婦人会が、毎年秋に下草刈りや枝打ちを行っている湯沢市皆瀬大湯のスギ林。会員にとってはまさに『こいの森』といえる場所

第1章

『エコライフ』の実践は発想しだい まずは仲間と行動を起こすところからすべてが始まる

まずは、市内で『エコライフ』の実践に取り組んでいる皆さんの取り組みを、いくつかご紹介します。

取組紹介①

地域ぐるみで資源リサイクル 分収林を借りスギ林の育成も

増田町婦人会

増田町婦人会の取り組みのひとつは、いわゆる『資源ごみ』の回収運動。年間3回の収集日を設けてアルミ缶と古紙を回収しています。「混ぜればごみ、分ければ資源」と言われるとおり、リサイクルを前提とした資源回収で大事なものは分別。最近

の紙にきっちり分けが必要で、会長の鶴飼美和子さんが「買い取り価格も以前よりだいぶ安くなったが、せっかく習慣づけられてきたので、これからも続けていきたい」と言うように、集落の役員を中心に行われる収集には、家族の協力も見られ、地域ぐるみの取り組みになっていることがうかがえます。

「長年の取り組みで作業にも慣れ、スギ林を育てること自体楽しんでいて、みんな山に入り、山菜を採ったり草花を見つけたたりすることが会員の楽しみになっている」と話す鶴飼会長。ちょっとした『楽しみ』を見つけないことが『エコ』の実践を続ける上で大切だということを実感させられます。

は、そのままCO₂の削減につながる大事な『エコ活動』と、現在も山林の育成にける情熱は健在。旧増田町から市が引き継いだ湯沢市皆瀬大湯の約2畝と上畑北ヶ沢の約3畝の分収林で、会員が力を合わせて下刈りや枝打ちを毎年行っています。

取組紹介②

暮らしの中の困りごとを 『楽しみ』や『お得』に転換

福寿草の会

平成18年に県が行った地球温暖化対策視察で、欧州を訪れた方たちが「何か自分たちにもできることがあるのでは？」との思いで立ち上げた『福寿草の会』。発起人の一人である照井昌子さん（市内上境）が代表を務め、大仙市、横手市、湯沢市など県南に住む9人が参加しています。

活動の方向性を探っていた同会ですが、地球温暖化の問題を広く知ってもらおうと今年1月に開いた、映画『不都合な真実』の上映会で、市民の皆さんの関心の高まりを実感。これを契機に、メンバーは課題やその改善策を自ら学び、その輪を広げていきたいという原点に立ち返ることを決め、この春から月1回の勉強会を開いています。

これまで、生ごみの処理や着なくなった衣類の処理などについて、その都度話し合いで改善策を見つけ実践に移しています。照井さんは「暮らしの中で困っている部分を拾い上げ、それをいかに『楽しい』、家計の助けになる『解決策』に結びつけていくかがカギ。一緒に取り組む仲間がいると楽しいものですよ」と笑顔を見せていました。

連絡先 福寿草の会代表・照井昌子さん（☎090・4314・3284）

取組紹介③

台所から発想するエコ活動 地産地消も省エネにつながる

エコライフを考える会

一昨年の夏至の日に『100万人のキャンドルライト』に参加しようと、ナン館（十文字）に集まったのがきっかけという『エコライフを考える会』。「地球に優しく、体に優しく、家計に優しく」を合い言葉に、月1回のペースで集まり、環境と食と健康について話し合います。

代表の小川捷子さん（十文字三重）が「主婦としてできることは台所から」と言うとおり、米のとき汁や生ごみを捨てずに畑に利用したり、分別を徹底することでごみも減量化。野菜などの食材についても「できるだけ地産の季節に合ったものを使う、促成栽培や輸送のためのエネルギー消費を減らせる」と、地産地消やできるだけ化学肥料を控えた農産物の栽培も『エコライフ』のひとつだと話していました。

連絡先 エコライフを考える会代表
・小川捷子さん（☎42・3853）

第2章

「地球環境を守る」——そんな使命感だけでは継続は困難 達成感や経済性を確認することで明日への意欲が生まれる

環境に配慮した行動を促進する エコライフ協力事業所認定制度

市では、環境に配慮した事業活動や環境美化活動に取り組んでいる事業所や町内会等を、「エコライフ協力事業所・町内会」として認定する制度を、平成18年12月から実施しています。

この制度は、ごみの減量化やリサイクル、地球温暖化防止や省エネルギーといった環境保全に向けた取り組みを、率先して行っている市内の事業所や町内会などについて、申請に基づいて市が認定するもの。今年7月末現在、62事業所と24町内会等

が認定され、エコの実践活動に取り組んでいます。

エコライフ活動は、一人ひとりの力は小さくとも、職場や地域でまとまって取り組むことで、目に見える成果となり、またそれが継続する力となります。この認定制度のねらいもまさにそこにあり、事業者や市民の皆さんの環境に配慮した行動を促進するために、団体での取り組みを推進するのです。

認定された事業所等の活動の内容は、市環境課のホームページやエコライフ通信などを通じて紹介しています。ここでは、2つの事業所の取り組みを紹介します。

取組紹介④

地道な取り組みを継続し ごみの減量とCO₂削減に挑む

ユニシアジェークーシーステアリングシステム株式会社秋田工場（市内安本）ユニシアジェークーシーステアリングシステム秋田工場は、平成10年7月に環境マネジメントシステムに適合とされるISO14001を取得。親会社の日立グループの環境行動計画に基づきながらも、秋田工場独自の実行目標を定め、環境保全活動に取り組みんでいます。

代表的な実践例として、省エネルギーでは、照明設備の昼夜消灯（必

ユニシアジェークーシーステアリングシステム秋田工場の取り組み

①ごみの減量に大きく貢献しているレンタルウエスは、職場ごとにボックスが配置されている。②分別が徹底された『ごみステーション』。使用済みウエスもここで回収される。③各職場にはステーションと同じ色分けのごみ箱を配置して分別を徹底。④照明は作業の手元など必要なところだけ点灯するため、日中の工場内は暗い。⑤ボイラーの配管を右の太い管から細い管（左の曲がっているもの）に変えたことで、放熱によるエネルギーロスを大幅に削減。⑥環境対策を担当する工務課の小原義幸さん（右）と小山輝さん



⑦県平鹿地域振興局庁舎に設置されている『こでん（小型電子電気機器）リサイクルボックス』。収集物は大館市にあるリサイクル工場に集められ、リサイクルに回される



⑧⑨



⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

すぎた化粧品店の取り組み
⑩(上)メーカーに商品を注文すると、コンテナで品物が納品され、ダンボール箱などの梱包資材が減量される(下)コンテナは、お客さんから回収した空き容器を入れてメーカーへ返却。リサイクルに回される。⑪西日の当たる店構えだが、手作りの日除けや鉢植えの植物のおかげで店内は思いのほか涼しい

取組紹介⑤

お客様と一緒に 楽しみながらエコを実践

すぎた化粧品店は、化粧品メーカー「資生堂」の商品を専門に扱うお店。メーカーが容器リサイクルなどのエコロジー活動に力を注いでいることもあり、化粧品やサプリメント食品などの容器回収を積極的に行っています。これは、メーカーからの商品納入に使われるコンテナに、空容器を入れて返送するもので、商品を購入したお客様の協力があつてこそ成り立つ取り組みです。

また、店舗が西日の強い立地にあるため、テントひさしの余った生地で日除けを手作りして掲げ、店先には花の鉢植えを配置。緑を取り入れた優しい雰囲気演出しつつ、鉢植えの植物が適度な日陰を作ってくれて冷房費の節約にもつながっています。ほかにも、月替わりのセールで『エコバッグ』をお客様にプレゼントしたところ好評で、お客様とともに楽しみながらエコを実践している姿勢が印象的でした。



県平鹿地域振興局長
青木 満 氏

Interview

インタビュー

この地域に有効な手だて を見極め、楽しみながら 実践することが大切

秋田県内でも地球温暖化の影響と思われる現象が、いくつか見られるようになっていきます。山形県が北限とされていた植物が県内に定着しているのが確認され、鳥や昆虫も以前はあまり見られなかった種類のものが見られるなど、自然環境が徐々に変化しています。こうした変化は、地球の歴史上で繰り返されている寒暖の周期から見れば、今が気温の上昇する時期にあるという可能性もありますが、私たちが行う大量のエネルギー消費などの人為的な影響が大きいと思います。

県内では、県北を中心にバイオ燃料などの取り組みが盛んですし、小坂製錬所のように世界有数の複合金属リサイクル技術を有する企業もあります。県でも、平成18年度に地球温暖化防止計画をつくり、県や県民が取り組むべき具体的な行動の指針を定めていますが、こうした地域の特性を活かした取り組みを有機的に結びつけ、県全体の地球温暖化対策につなげていくことが、県の環境行政の役割だと思っています。

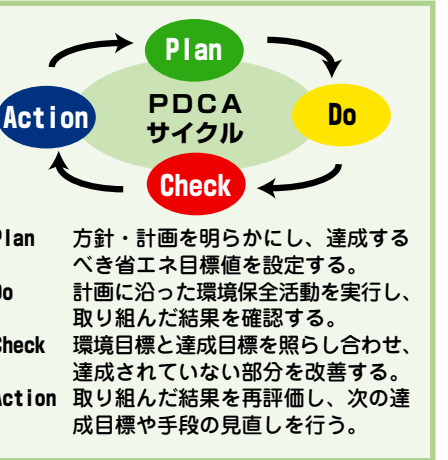
環境保全は市民が肩肘張ってやらされるようなものでは長続きしません。地域の経済情勢に合わせて、柔軟に考えていく必要があります。この地域で有効な手だては何かを見極め、その導入や移行を無理なく進めていくことが行政には求められていると思います。また、市民の皆さんもその中に意義や楽しみを見つけ、小さなことでも実践してみることが大切です。

そういう意味で、今回、横手市が着目した太陽光発電推進の取り組みには、大いに期待と注目をしています。多雪地帯でありながら夏場の日照が比較的多い横手市で、一般住宅への太陽光発電システムの普及が進み、一定の成果を挙げることができれば、他の北日本や雪国の自治体に対して大きなアピールになるからです。太陽光発電の有意性を市民の皆さんにも知っていただき、「将来への投資」としてとらえ市を挙げて取り組んでいただきたいと思います。

青木満（あおき・みつる） 昭和26年、秋田市(旧金足村)生まれ。昭和50年に環境庁(当時)に入庁し、主に自然環境保全に携わる。平成3年に秋田県庁入りし、自然保護課、同課長、県民文化政策課長、農林水産部次長および産業経済労働部次長を経て、今年4月より現職。



店主の見達 麗子さんは、お客様との対話を大事にする。自宅でも薪ストーブを愛用するなど、エコライフを楽しんでいる。



結 章

まずは生活実態をチェック 自分にできることを知ること から、エコライフ、が始まる

●エコライフの動機づけに最適な『エコ家計簿』

ひとくちに『エコ』と言っても、それを実践する方法や手段は実にさまざまです。そして、地球環境に配慮したエコロジーのための行動と、家計に優しいエコノミーの取り組みをあわせて『エコ』というならば、ほんの少し意識を変えることで、`エコライフ、の実践につながるすることができます。

自分にできる`私なりのエコライフ、の見つけ方は、ずばり「自分自身の生活実態を知る」ことです。具体的に自分が普段の暮らしの中でどれくらいのエネルギーを消費し、それにどれくらいのお金がかかっているのか、また、それがどの程度のCO₂排出につながっているのかを知れば、きっと改めるべきところが見えてきたり、自分にもできそうなことが見つかったりするはずです。

そこで、自分の生活実態を知るための方法として『エコ家計簿』をご紹介します。これは、ひと月ごとに電気、ガス、水道、灯油、ガソリン、軽油の使用量と燃えるごみの排出量を家計簿にまとめ、それをCO₂の排出量に換算しようというもの。もちろん、当てはまる項目すべてを集計し、1年間のデータを取ることができれば、それに越したことはありませんが、これを続けるのもなかなか大変です。手始めに、例えば電気と灯油だけ何カ月かチェックしてみるとか、ガソリンや軽油で試してみることで、何か気付くことがあるかもしれません。

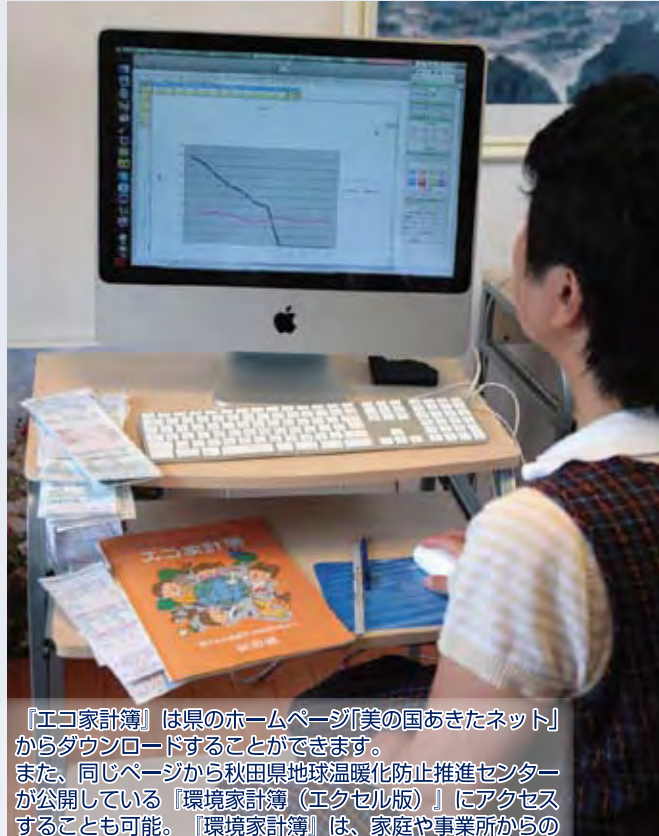
また、この『エコ家計簿』の特徴は目に見えないCO₂の排出量というものを、数字という形で把握できること。これにより、自分の行動が地球温暖化防止に結びつくということを実感することができます。

●何かに気付いたらあとは行動あるのみ

『エコ家計簿』で、自分のやるべきことやできそうなことが見つかったら、次は行動に移す段階です。その場合、思い切って周囲にそのことを明かして、できれば周りを巻き込んで実行してみましょう。家族でも職場でも、隣近所でも構いません。「1人では続けられなくても、仲間がいれば続けられる」とは、今回の特集に登場していただいた多くの皆さんが言っていたことでした。

そして、さらに次の段階では、その取り組みの中から自分なりの`こだわり、や`楽しみ、を見つれたり、「行動する前より〇〇がいくら節約できた」という確認をしたりしてみましょう。結果が見えてくると、意外と次の行動が楽しくなるものです。

いきなり『エコの達人』を目指そうとしないで、ほんの少しの『ECOひいき』から始めませんか。私たちにできることは小さいことかもしれませんが、きっと何かができるはずです。家計のために、そして地球のために。



『エコ家計簿』は県のホームページ「美の国あきたネット」からダウンロードすることができます。また、同じページから秋田県地球温暖化防止推進センターが公開している『環境家計簿（エクセル版）』にアクセスすることも可能。『環境家計簿』は、家庭や事業所からのCO₂排出量をパソコンで簡単に集計したり、そのデータをグラフ化したりすることができます。※美の国あきたネット（<http://www.pref.akita.jp/>）にアクセスし、「エコ家計簿」で検索してください。

環境について理解を深めるため ぜひ出前講座をご利用ください



地球温暖化の原因といわれるCO₂は、私たち市民の生活からも多く排出されています。そのため、CO₂の削減は国や地方公共団体、企業の努力だけでは減らすことができないのが実情であり、一人ひとりの小さな取り組みの積み重ねがこれから大事になってきます。

地球温暖化対策は、いろいろな取り組みが考えられますが、例えばごみの分別ひとつとってみても、分別が必要な理由が分かれば、取り組みやすくなると思います。

このように、地球温暖化やごみの分別、リサイクルなどについて、理解を深めるために、市環境課の『出前講座』をぜひご利用ください。

◆問合せ 市福祉環境部環境課 ☎35-2184



鈴木健悦さん(十文字腕越)
「平成14年に少しでもCO₂削減の助けになれば...と思い、ソーラーシステムを設置しました。6年8カ月で、灯油換算すればドラム缶約40本分のCO₂が削減でき、夜間電力の利用と組み合わせると、電気料金もかなり節約できています。設置を検討される際はご相談に応じますので、ぜひご連絡ください」
◆連絡先 鈴木健悦さん（☎55-2233）

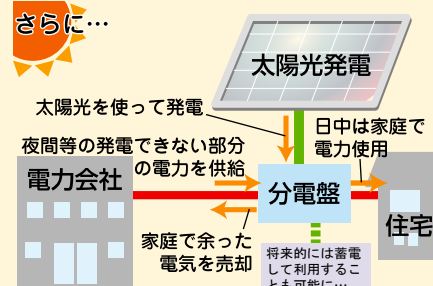
■6年前にNEDO(※)の補助を利用し、約5kwのソーラーシステムを導入。日ソーラーモニターでおおよその発電量が確認できる

※NEDO：新エネルギー・産業技術総合開発機構

これからは自宅が発電所!? 太陽光発電システム導入のメリット

- エネルギー源が太陽であるため無尽蔵に利用が可能で、エネルギーの利用効率が高い。
- 一度設置すれば、燃料を加える必要はなく、メンテナンスもほとんど不要。（太陽光発電システムの寿命は約20年と言われている）

CO₂排出量の抑制と石油などの化石燃料の消費抑制に効果的



- 日中は発電した電気を家庭で使用することで電気料金を抑え、余剰分は電力会社が買い取るので、支出と収入の両面で家計にも優しい。

※天候により大きく発電量が変化し、夜は発電しないため、太陽光発電の電力だけで生活することは難しいのが実情です。

第3章

無尽蔵の太陽エネルギーを利用する究極のエコ CO₂を出さず電気料を減らせる太陽光発電の普及を推進

住宅用太陽光発電システムの設置費用を一部補助します

市では、地球温暖化防止の取り組みを推進するため、CO₂排出量と化石燃料の消費を抑えるのに効果的な太陽光発電システムの普及を図り、市民の皆さんとともに環境活動に取り組んでいきたいと考えました。

そこで、一般家庭に住宅用太陽光発電システムを導入・設置する際、費用の一部を補助する制度を創設しました。実施期間は、7月6日から来年3月31日までですが、今年4月までさかのぼって申請できることになりましたので、実質的に平成21年度中に設置される、ほとんどのシステムが補助対象となります。

補助制度の利用例

国補助：1kw当たり7万円
県補助：1kw当たり6万円
市補助：1kw当たり7万円

◆1kw当たりの設置費用を70万円とし、一般家庭に標準的な3.5kwの太陽光発電システムを設置する場合...

←70万円×3.5kw=245万円→	
国 県 市	自己資金 175万円
7万円×3.5kw=24.5万円	補助額
6万円×3.5kw=21.0万円	合計
7万円×3.5kw=24.5万円	70万円

Interview インタビュー

地球と家計に優しい `おひさま発電のまち、

県内では風力発電が先行していますが、沿岸部より風が穏やかな内陸部では太陽光を利用した方が効率的です。雪の心配は確かにありますが、架台などの工夫でしのげるし、日射量も年間で見れば全国平均の90%程度で、太陽光発電を導入する上では十分だというデータもあります。

太陽光を利用するねらいとしては、まずエネルギーの地産地消です。そして`自前の電気、を持つことの魅力が挙げられます。今は技術的に太陽光だけで生活できる水準にはありませんが、いずれ安くて性能のいい蓄電装置が普及してくれば、万一の災害時に大きな安心を獲得することになります。そして、何よりも家計の負担が軽減されます。既存住宅に3.5kwのシステムを設置する場合、国や市の補助金を利用して170万円余りの投資ですが、電気代の節約と余った電気の売電収入を合わせると年間約13万円になると試算され、投資に見合う十分なリターンが見込まれます。

「できないだろう」ではなく「やればできる」を合い言葉に、地球環境と市民の家計の両方に優しい「おひさま発電のまち」をめざしていきたいと思っています。



おひさま発電のまち横手・推進協議会副会長
千田 謙蔵 さん

◆住宅用太陽光発電システム設置補助制度に関する問い合わせは
市総務企画部経営企画課まで
☎35・2164

地域課題の解決に教育資源を活用

『秋田大学横手分校』開設記念行事

8月5日、秋田大学横手分校の開設記念行事が市役所南庁舎で行われ、秋田大学の吉村昇学長と五十嵐市長が、講堂前に看板を設置しました。

横手分校の設置は、2月に同大学と市が結んだ包括連携協定の話し合いの中で生まれたアイデア。当面は、大学のキャンパス機能は持たせず、市内全域を「分校」としてとらえ、地域の課題解決や市民講座の開催など、大学と市が連携する上での活動拠点として設置したもので、分校という名称を使うのは県内初の取り組みとなります。

看板設置後には吉村学長と五十嵐市長、さらに同大学の地域貢献活動を支援している北都銀行の齊藤永吉頭取が見。吉村学長は「大学が進める地域貢献の取り組みが形になりうれしい。全精力を上げて分校の発展に努めたい」と話し、将来的には社会人向けの講座などの教育機能を充実させていきたいとの考えを示しました。また、五十嵐市長は「大学の知的資源と銀行の金融全般にわたるノウハウを最大限に活用させていただき、



横手分校の看板を掲げる吉村学長(左)と五十嵐市長

市が抱える地域課題の解決に取り組みたい」と述べました。

この日は、吉村学長が「学長職1年、変わろう秋田大学、変えよう秋田大学」と題した記念講演も行われ、150人の市民が聴講しました。ま

た、これに先立ち、8月1日は秋田大学資源工学部ものづくり創造工学センターによる中学生以下を対象としたモデルロケット教室が十文字地域で開催されたほか、7月27日から8月20日まで4回にわたる「楽しい科学教室」が南庁舎を会場に開講されました。



十文字野球場で行われたモデルロケットの打ち上げ



4回にわたって開催された「楽しい科学教室」

迅速な情報収集体制を強化

『アマチュア無線による災害時応援協定』を締結

8月14日、横手市と横手アマチュア無線クラブ(岡田允会長)が、『アマチュア無線による災害時応援協定』を締結しました。

これは、大地震などの災害発生時に、電話回線が切断されたり、携帯電話の使用規制で通話ができない状態が続いたりする際に、同クラブの協力を得て、できるだけ広範囲から被害状況などの最新情報を収集することを目的としたものです。

市役所南庁舎公室で行われた調印式では、五十嵐市長が「災害時は情報収集のための通信手段の確保が重要。全国的に台風などによる風水害が多発する中、今回の協定締結によって皆さんの協力を得られることはとても心強い」と述べると、岡田会長は「アマチュア無線は普段は公共の電波を使用しており、この

市役所南庁舎公室で行われた調印式では、五十嵐市長が「災害時は情報収集のための通信手段の確保が重要。全国的に台風などによる風水害が多発する中、今回の協定締結によって皆さんの協力を得られることはとても心強い」と述べると、岡田会長は「アマチュア無線は普段は公共の電波を使用しており、この



災害時応援協定締結の後、固い握手を交わす(右から岡田会長、五十嵐市長、事務局の北村さん)

横手を原点に未来へ羽ばたく

平成21年度横手市成人式

8月15日、横手市市民会館で今年度の横手市成人式が行われました。

人生の新たな門出となる式典には950人が出席。はじめに五十嵐市長が「経済的な不況の中、これから進む道は険しいかもしれないが、どう生きるかを考え、果敢に行動をしてほしい」と式辞を述べました。次に、新成人を代表し金沢出身の伊藤鋼太さんが「たくさんの方たちに支



新成人の柴田祐一郎さんがデザインしたピンバッジを手にする参加者

えられこの日を迎えることができた。今回の成人式は、私たちを育んでくれた『山と川のあるまち横手』を大切に思う気持ちが形になったものであり、ここに集まった私たちはその横手を原点に繋がっている。その絆を忘れることなく、横手を大切に思う気持ちを持ち続けていきたい」と抱負を語りました。

今回の成人式は、鳳中出身の平田渉さんと向川顕秀さんが中心となり1年以上前から準備を開始。15人の実行委員体制で、成人の証としてオリジナルのピンバッジを授与する『ピンズ企画』や、出身中学



秋田県中学校総合体育大会

前号に引き続き、優勝を飾った選手を紹介します



【水泳】女子200m自由形
高橋 成美さん
(横手清陵中)

県大会の勢いそのままに、植田が東北大会を制覇！ 東北電力旗 第22回 東北ミニバスケットボール大会

8月15・16日に宮城県利府町で行われた『第22回東北ミニバスケットボール大会』で植田(女子)が見事初優勝を果たしました。



植田は同月1・2日に開催された県大会を圧倒的な強さで制し、今大会でも順当に決勝へ進出。共に前評判の高かった白河(福島)を60対58で退け東北の頂点に立ちました。

今年の植田はチームワークを活かし、走るバスケットが信条のチーム。1年生から練習を積んできた努力と経験を大切に、気持ちで負けないプレーでこれからも勝利を目指します。

10月1日から			ピンクの投票区が変わります
	新しい投票区名	新しい投票所名	統合する現在の投票区または区域名
平鹿地域	浅舞	平鹿体育館	浅舞、林崎
	寺村	下鍋倉地区農村集落多目的共同利用施設	
	蛭野	浅舞公民館蛭野分館	
	樽見内	浅舞公民館樽見内分館	
	吉田第一	吉田地区生涯学習センター	田ノ植、上吉田
	吉田第二	吉田公民館	中吉田、下吉田
	醍醐	醍醐公民館	醍醐、馬鞍、明沢
雄物川地域	樋ノ口	樋ノ口会館	上樋ノ口、下樋ノ口
	沼館	雄物川生涯学習センター	沼館、大塚、石塚
	今宿	雄物川地域局保健センター	
	矢神	狼沢会館	矢神、郷
	二井山	二井山多目的センター	
	東里	里見公民館	
	造山	造山部落多目的研修センター	
	雄南	のびる館	
	福地	福地公民館	柏木、西野、深井
	雄物川大沢	大沢多目的センター	雄物川大沢、坂ノ下
大森地域	館合	館合公民館	
	大森	大森総合学習センター	大森、菅生田
	昼川	白山保育所	
	松原	松原会館	松原、武道
	中房	八沢木公民館	
	前田	前田公民館	
	坂部	坂部多目的集落集会所	
	十日町	十日町多目的集落集会所	
	袴形	農村環境改善センター	
	板井田	板井田多目的集落集会所	
十文字地域	十文字第一	十文字文化センター	
	十文字第二	自治会館ふれあいセンター	
	仁井田	上仁井田会館	
	古内	古内会館	
	佐吉開	佐吉開コミュニティセンター	
	三重	十文字第二小学校体育館	三重、富沢、荒田目
	植田	植田保育所	植田、木下
	陸合	陸合小学校体育館	川前、真角
山内地域	土淵	ふれあい館	山内大沢、土淵、軽井沢
	山内	横手市役所山内庁舎	
	吉谷地	山内公民館吉谷地分館	
	松川	松川コミュニティセンター	松川、小松川
	黒沢	黒沢部落会館	
	筏	山内公民館筏分館	
	南郷	山内学習交流センター	
大雄地域	三又	三又コミュニティセンター	
	大雄西	阿気小学校ランチルーム	大雄第一、新町(高津野)
	大雄中央	大雄地域福祉センター	大雄第二、大雄第三、新町(折橋・新町1区～4区・野崎・大雄野中・大雄福島)
	大雄東	田根森小学校ランチルーム	八柏、田根森 新町(耳取西・耳取東・佐加里)

10月1日から横手市の『投票区』が変わります

横手市選挙管理委員会は、10月以降に行われる選挙から一部の投票区を統合して選挙を実施します。投票所まで遠くなり、ご負担をおかけする方も少なくありませんが、公平な選挙ができる投票環境を今のうちから確保し、次の世代につなげていくことを目的としていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

投票区見直しの背景

有権者数が少ない投票区での投票立会人の確保や市職員の削減を考慮した事務体制の検討、老朽化した投票所の改善など、市町村合併後に行われた選挙から将来的な課題が浮き彫りになってきました。

こうした課題に対処するため、市選挙管理委員会では昨年、各地域協議会で98投票区から68投票区に見直すことについての説明会を開催し、概ねご理解をいただくことができました。

◆問合せ 市選挙管理委員会（平鹿庁舎内） ☎35-2126

平成21年10月以降に予定されている選挙

●横手市長選挙

●横手市議会議員一般選挙

投開票日 平成21年10月18日

期日前投票所は市内8箇所 どこでも投票できます

投票日当日に都合のつかない方には“毎日が投票日”とも言える期日前投票のご利用をお勧めします。

期 間／告示日の翌日から投票日の前日、午前8時30分～午後8時

場 所／各地域局内

10月1日から			ピンクの投票区が変わります
	新しい投票区名	新しい投票所名	統合する現在の投票区または区域名
横手地域	横手第一	横手南小学校小体育館	
	横手第二	横手市役所横手庁舎	
	横手第三	横手保健センター	
	横手第四	あさくら館	
	横手第五	みいりの保育園	
	横手第六	大沢児童館	
	横手第七	協同組合横手卸センター組合会館	
	三枚橋	横手体育館中体育室	
	猪岡	旭ふれあい館	
	赤坂	横手南中学校ミーティングルーム	
	朝日が丘	朝日が丘児童センター	
	持田	さかえ館	
	馬場	安田コミュニティセンター	
	境町	ふるさと館	
	黒川	オアシス館	
	金沢第一	金沢公民館	
	金沢第二	金沢小学校多目的ホール	金沢第二、金沢第三
増田地域	増田第一	増田地域多目的研修センター	増田第一、増田第二、戸波
	増田第二	増田ふれあいプラザ	増田第三
	亀田	亀田地域センター	
	西成瀬	西成瀬地域センター	吉野、萩袋
	狙半内	狙半内地域センター	小栗山、上畑

～この一覧の読み方～

例) 新しい金沢第二投票区の場合

現在の『金沢第二投票区』と『金沢第三投票区』を1つに統合し、新しい『金沢第二投票区』とします。

(10月1日から) 金沢第二投票区

統合

(9月30日まで) 金沢第二投票区
金沢第三投票区

市が行う県からの権限移譲についてお知らせします

10月1日から旅券（パスポート）申請の窓口が変わります

●県からの権限移譲により、10月から各種業務手続が県から市に変わります。

●旅券（パスポート）の申請 申請に必要な戸籍関係書類の取得と旅券申請が同じ窓口でできるようになります。

- ◆申請・交付
- 場所／横手地域局市民課（横手庁舎1階）
- 時間／月曜～金曜日、午前8時30分～午後5時15分
- ※土日・祝日・年末年始を除く
- ◆申請者
- 日本国籍があり、本市に住民登録している方
- ※市内在住者の場合でも、他市町村に住民登録をしている方は、県庁または各地域振興局での申請および交付になります。なお、住民登録をしている市町村が権限移譲により旅券事務を行っている場合は、当該市町村での申請および交付になります。
- ◆留意点
- ・9月30日までに申請した旅券は、10月1日以降も県平鹿地域振興局で交付します。
- ・申請から交付まで9日間（土日・祝日・年末年始を除く）必要になります。
- ・代理受領はできませんので必ず本人が受け取りにきてください。※乳幼児は親権者がお連れください。
- ・本人確認を行うため、顔写真には規格・寸法など基準が定められています。事前に問い合わせるか、県ホームページ(<http://www.pref.akita.lg.jp/>)でご確認ください。

◆問合せ 横手地域局市民課市民担当 ☎32-2703、または秋田県県民文化政策課旅券班 ☎018-860-1112

●10月から下記の事務手続き窓口も県から市に移ります

移譲対象事務	事務の内容	問合せ
興行場経営の許可	興行場の営業申請があった場合の施設確認および許可、営業施設の衛生指導および変更等があった場合の届出の受理・確認等に関する事務を行います。	福祉環境部 環境課 (大雄庁舎内) ☎35-2184
クリーニング所開設の届出の受理	クリーニング所の営業申請があった場合の施設確認および許可、営業施設の衛生指導および変更等があった場合の届出の受理・確認等に関する事務を行います。	
理容所開設の届出の受理	理容所の営業申請があった場合の施設確認および許可、営業施設の衛生指導および変更等があった場合の届出の受理・確認等に関する事務を行います。	
美容所開設の届出の受理	美容所の営業申請があった場合の施設確認および許可、営業施設の衛生指導および変更等があった場合の届出の受理・確認等に関する事務を行います。	

『テレビ共同受信施設』をご利用の皆さまへ

●テレビ共同受信施設の「設置届」のご確認を！

テレビ難視聴解消のため、受信環境の良いところに設置したアンテナで受信したテレビ電波を、各加入者のテレビに分配するシステムが『テレビ共同受信施設』です。

設置者は有線電気通信法および有線テレビジョン放送法に基づき、総務省への申請・届出が必要になります。設置者の方は、申請・届出の状況をご確認ください。

●『テレビ共同受信施設のデジタル化改修費用』の助成制度をご利用ください

「テレビ共同受信施設のデジタル化改修費用」の一部を助成する制度がありますので、ご活用ください。※ただし、事前に総務省への`設置届、等の申請・届出が必要です。

- ◆対 象
- ①山間部等において、地形が原因の「テレビ共同受信施設」をデジタル化改修する場合
- ②建物等が原因の「テレビ共同受信施設」をデジタル化改修する場合
- ③地形が原因の「テレビ共同受信施設」を新たに設置する場合

◆問合せ
総務省東北総合通信局 ☎022-221-0705(補助金関係)
市総務企画部情報政策課 ☎35-2166

市長面会日のお知らせ

- ◆日 時／9月25日(金)午前9時30分～10時30分
- ◆申込期限／9月17日(木)※1人につき15分程度
- ◆申込み・問合せ／市総務企画部市長公室秘書担当 ☎35-2111内線1033、1034

平成22年4月採用予定 市立横手病院職員採用試験実施のお知らせ

■市立横手病院

- ◆職種および採用予定人数
- 看護師 3名程度
- 理学療法士、臨床工学技士、診療情報管理士 各1名程度
- 診療放射線技師(女性)、ボイラー技士
- ◆受験資格 各職種の要件を満たす方
- ◆採用予定年月日 平成22年4月1日
- ◆試験期日 10月4日(日)／市立横手病院
- 【看護師】
- ・昭和49年4月2日以降に生まれた方
- ・採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方
- ・看護師免許を有する方、または平成22年3月までに実施される同国家試験により免許取得見込みの方
- 【ボイラー技士】
- ・昭和44年4月2日以降に生まれた方
- ・採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方
- ・一級ボイラー技士免許、ボイラー整備士免許、危険物取扱者免状乙種第4類を有する方

- 【理学療法士・診療放射線技師・臨床工学技士・診療情報管理士】
- ・昭和56年4月2日以降に生まれた方
- ・採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方
- ・各職種に必要な免許等（理学療法士免許、診療放射線技師免許、臨床工学技士免許、診療情報管理士資格）を有する方、または平成22年3月までに実施される同国家試験等により免許等を取得見込みの方
- ・診療放射線技師については、女性を対象とする乳がん検診(マンモグラフィー)を主に担当する女性の方

- ◆受付期限 9月24日(木)必着
- ◆申 込 み 〒013-8602 横手市根岸町5-31
市立横手病院総務課 ☎0182-32-5001

※試験案内・申込用紙は、市立横手病院にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封のうえ、市立横手病院総務課にお送りください。申込用紙等は市立横手病院ホームページからもダウンロードできます。

平成21年度新規除雪作業員を募集します

- ◆勤務内容 各地域局管内の道路の除排雪作業等
- ◆採用期日 平成21年11月16日
- ◆勤務条件
- 勤務時間 原則として午前8時30分～午後5時（降雪量により早朝除雪あり）
- 賃 金 時給1,140円(早朝除雪の時間外勤務手当あり)
- ◆募集人数(地域局単位)
- 横手地域3人、雄物川地域3人、大森地域4人、十文字地域3人、山内地域1人、大雄地域6人(計20人)
- ※応募先の地域局で定員を超えた場合、他地域局との調整あり
- ◆応募要件
- ・大型特殊自動車運転免許を保有し、車両系建設機械運転技術技能講習を修了、もしくは平成21年10月までに修了見込みの方
- ・昭和29年4月2日以降に生まれた方
- ・心身ともに健康な方
- ◆応募方法
- ハローワークを通じて申し込みください。(9月1日公開)
- ハローワークからの連絡後、9月25日(金)までに、紹介状・履歴書・運転免許証の写し・運転免許センターが交付する運転記録証明書(3年間)を、採用を希望する地域局の地域維持課へ提出してください。
- ◆選考結果
- 10月中に本人へ通知
- ◆問合せ
- 市建設部建設監理課総務管理担当（十文字庁舎内） ☎42-5112、または各地域局地域維持課維持管理担当

前郷墓園・十文字墓園の利用者を募集します

- *応募者多数の場合や区画場所等は抽選となります*
- 【前郷墓園】横手市前郷字元山115番地
- ◆募集区画
- 園路墓地(間口2m×奥行3m)・・・21区画
- 土地のみの墓地で、規定の範囲内で自由な形態の墓石が建てられます。
- 【永代使用料310,000円、管理手数料2,520円(年間)】
- 規制墓地(間口2m×奥行2m)・・・15区画
- お骨を入れるカロート付きで、規定の墓石と花立を建てていただきます。
- 【永代使用料230,000円、管理手数料1,680円(年間)】
- ◆申 込 み 横手地域局市民課窓口にある申請書に必要な事項を記入し、提出してください。
- ◆申 込 先 横手地域局市民課 ☎32-2111
- 【十文字墓園】横手市十文字町梨木字堤ノ上56番地
- ◆募集区画
- 規制墓地(間口2m×奥行2m)・・・37区画
- お骨を入れるカロート付きで、規定の墓石と花立を建てていただきます。
- 【永代使用料170,000円、管理手数料2,000円(年間)】
- ◆申 込 み 十文字地域局市民福祉課窓口にある申請書に必要な事項を記入し、提出してください。
- ◆申 込 先 十文字地域局市民福祉課 ☎42-5113

- ◆申込期限【共通】 9月7日(月)～30日(水)
- ◆申込条件【共通】 市内に現住所か本籍を有すること
- ※お墓がなく、遺骨を自宅等で保管している方優先。
- 埋火葬許可証が必要となります。

行政情報便

市営住宅の入居者を募集します ～申込期限は9月15日(火)～

①公営住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
大 森	西野住宅	H 2	3 D K	20,300～	1
	西野団地住宅	H 7	3 L D K	26,000～	1
十文字	上掃住宅	S 48～	2 D K～	8,100～	3
	十五野住宅	S 51	2 D K	10,000～	1
大 雄	大雄東団地	S 51	3 D K	11,100～	1

②特定公共賃貸住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
平 鹿	五十田団地	H 9	3 L D K	52,100～	3
大 森	特定西野住宅	H 10	1 L D K	30,000	7
	特定西野住宅(世帯用)	H 10	2 L D K	50,000	2
山 内	ニュータウンいわせ	H 11	3 L D K	40,500～	1

③定住促進住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
山 内	南相野々住宅	H 17	1 L D K	29,000	1

◆入居条件 公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象になりますので、事前に市建築住宅課までご確認ください。

※家賃は所得額によって異なります。また、暴力団員は応募できません(同居者を含む)。
◆申込方法 市建築住宅課窓口または各地域局地域維持課にある申込書に所定事項を記載し、必要となる書類を添付して申し込んでください。(郵送不可) ※申込者多数の場合は抽選

◆申込期間 9月7日(月)～15日(火)
◆抽 選 会 9月29日(火)予定(有資格者に連絡します)
◆入居予定 10月中旬

◆申込み 市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224、または各地域局地域維持課(8:30～17:15、土日・祝日は除く)

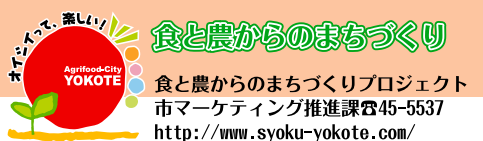
『特産品開発支援事業補助金』をご利用ください

市では、地域の活性化と地場産業の振興を図るため、地域資源や特性を活用した特産品開発を行っている方を対象に、その経費の一部を補助しています。

- ◆対 象 者 市内に住所を有し、市の資源や特性をいかした特産品づくりに意欲のある団体または個人
- ◆補 助 額 経費の2分の1以内(上限50万円)
- ◆補助制限 ①他の機関(国・県等)からの補助を受けていないもの
②1団体・個人の申請回数は年1回とする
- ◆申込期限 9月30日(水)

- ◆対象経費 ①特産品およびそのデザイン開発・改良に係る経費
②特産品の生産・流通・販路開拓に関する調査に係る経費
③特産品開発のための研修、その人材養成に係る経費
④特産品の製造に必要な機器等の購入費およびレンタルに係る経費
- ◆申 込 み 市産業経済部マーケティング推進課(増田庁舎内) ☎45-5537、または各地域局産業振興課

私たち、チーム・プラスY



今月届いたチーム・プラスY『宣言』をご紹介します。

- 「食の安心安全は女性の力で! 地産地消、女性が守って世界は平和!」【増田町婦人会】
「横手産の食材を積極的に販売PRします。メニュー紹介や食育にも努めます」【マックスバリュ】
「私たちは率先して生産者・消費者の架け橋となるよう頑張ります」【十文字町消費者の会】
「山内いものこに続く「山内そば」を広く皆さんに知って頂ける様に努力します!」【山小屋】
「農商工観連携セミナーの実施等で横手の農業の応援をします」【横手市雇用創出協議会】

横手の旬な話題をお伝えするテレビ番組がスタート!
《オイシイって、楽しい! 食と農からのまちづくり》

横手市民が“食に学び”、“食を楽しみ”、“食で潤う”、まちを目指す取り組みや、横手の豊かな地域資源や食文化をお伝えするテレビ番組がスタートしました。

- ◆放送日/毎月第一日曜日、午前9時55分～ ※平成22年3月まで
◆放送局/AKT秋田テレビ

現在、
放送中!!



市長です

こんにちは

横手市長 五十嵐 忠悦

○7/22:岩手県遠野市との意見交換会(遠野市役所)

遠野市の本田敏秋市長と、かねてから約束していた意見交換を行うため、遠野市を訪れた。両市の幹部職員も交え、お互いに自治体経営のヒントを見出そうと、真剣な議論を交わした。

新鮮だったのは、農政部門と建設部門で、岩手県の職員と市の職員が庁舎内の同じフロアで仕事をしている点。県と市の垣根を低くし、除雪や事業発注などで連携が可能となったことで、住民サービスが飛躍的にアップしたとのことである。また、ITを活用した妊婦の負担軽減の取り組みや、民話の里づくりに代表される住民と一体となったまちづくりの話を聞いた。当市に対しては「食と農からのまちづくり」に強い関心が寄せられた。人口減少が続く地方の衰退を、何とかして食い止めたいという強い思いを共有し、努力を心に誓った意見交換であった。

○7/27:県南ブロック消費者の会交流会(市内)

県南地区の消費者の会から参集した約160人の方々に前に「地域産品を価値あるものとして磨き上げるのは、消費者である皆さんの声だ」と申し上げた。「食と農からのまちづくり」を標榜する当市だが、作り手側からの一方的な価値観の押し付けではなく、味わっていたいただいた消費者の声をいかに聴き取り、生産過程に活かすかが大事になる。生産者だけでなく、それを消費する側にも地元産品を輝かせるために果たしていただきたい役割があるとの思いを、改めてお伝えしたつもりだ。6月から始めた「チーム・プラスY」の取り組みは、それを目に見える形にしたものであり、ぜひとも大きな輪となるように市民の皆さんと一緒に活動を進めたい。



消費者の会会員の方々にあいさつ



ちびっこわくわくフェスティバル 9月13日開催!!

「みんなが輪になって笑顔で子育てを楽しもう」をキャッチフレーズに、今年もちびっこわくわくフェスティバルが、平鹿生涯学習センターを会場に開催されます。

食べる・遊ぶ・作る・発表のコーナーを設け、親子で楽しめる企画を盛りだくさんに用意し、皆さんをお待ちしています。ぜひ、遊びにきてね!

☆日時/9月13日(日)午前10時～正午

☆場所/平鹿生涯学習センター(浅舞公民館)

☆内容/ボウリング遊び・ドラえもん玉入れ遊び・糸電話作り・パッチン作り・りんご皮むき競争・アンパンマン飾り巻きデモンストラーション・おもちゃコーナーなどお楽しみがまだまだあるよ!

☆問合せ/子育て支援課 ☎35-2133

ねっと会員通信

市内の子育て支援サークルや団体によるネットワーク会員の方からのお便りコーナーです。

「自然の中で」

いつの時代も「こども」は遊びの中で様々な冒険に挑戦してきました。ガキ大将がいて…。「あれしろ、これしろ。俺のようにやってみろ」そしてそのような遊びを通して「優しさ」や「思いやり」などを学び、心の骨組みを自分達の力で育んできました。しかし、いつの頃からか、冒険的な遊びはめっきりと減り、ゲーム機に向かう子どもが増えてきました。「自然の中で子どもを遊ばせたい」と願う親御さんは多いはずなのに…。風光明媚で豊かな自然体験と心の冒険のできる保呂羽山少年自然の家は、子ども達はもちろん大人達にも素晴らしい夢と希望を生み出してくれる場所です。

たくさんの事業や活動プログラムを用意して皆さんをお待ちしております。



保呂羽山少年自然の家 石川



ねむり流し
8/6

子どもたちが乗った小舟が集まると
横手の送り盆が幕を開ける…



横手(8/15)



増田(8/16)



平鹿(8/18)

艶やかな浴衣姿の踊り手が各地で優雅な踊りを披露

盆おどり(横手・増田・平鹿)



華麗な花火ショーが観客を魅了



熱気が最高潮に達した中での屋形舟のぶつけ合い



サイサイ囃子が会場を盛り上げる

屋形舟繰り出し・花火ショー
8/16

各地に伝わるお盆の行事。そこに住む人々は、行事を通して先人の思いを受け継ぎ、後世へと伝える役割を担っています。わが横手にも多くの誇るべき歴史、伝えるべき伝統があります。男衆は勇ましく構え、女衆は艶やかに舞う——今年も、横手の熱い夏が彩られました。

盆 夏の夜空と焦がす



東京で横手の食を猛烈アピール

■よこて『食と農』夏の陣

7月30日、東京の九州屋小田急新宿本店と東武池袋本店で、横手産品の販売促進フェアが開催されました。首都圏でのPRを目的に、横手産のスイカ、アスパラガス、トマト、菌床シイタケなどを販売。当日はJ A秋田ふるさとの担当者と一緒に五十嵐市長も売場に立ち、自慢のスイカ『あきた夏丸』などの試食を呼びかけました。8月1、2日には、横手青年会議所のメンバーも加わり、港区にある県のアンテナショップ『あきた美彩館』イベント広場でも横手の食を売り込みました。



九州屋小田急新宿本店に陳列された横手産の野菜

剛柔会全国空手道選手権大会優勝 横手の元気印 デフリンピック 日本代表選手

愛知県で8月8、9日に開催された『第35回剛柔会全国空手道選手権大会』小学校5・6年生の部(形競技)に出場した高橋康太さん。剛柔流空手道誠和会横手支部に所属し毎週3回、基本の技と形や組手を繰り返し練習した結果、6度目の大会出場で見事全国優勝に輝きました。



高橋 康太さん(朝倉小学校6年・横手)

師範の父親と一緒に練習会場に行くうち、先輩の勇姿にあこがれを抱くようになった高橋さん。5歳から始めた空手は、現在初段の腕前です。「よい仲間にも恵まれ練習も楽しいです。これからも基本の技をしっかり練習して、来年もまたがんばりたいです」と元気に話してくれました。

9月5～15日、台湾・台北市で開催されるデフリンピック(聴覚障がい者のオリンピック)に男子バスケットボールの日本代表として出場する、石川友正さん。

石川 友正さん(27歳・横手)



姉の影響を受け、小学校4年生からバスケットボールを始めたという石川さんは、現在、東芝に勤務し、東京のクラブチームで活躍中です。

日本代表ではセンターとフォワードを務め、ハイポストからのフックシュートなどを得意としています。デフリンピックの男子バスケットボールには16か国が参加。「ベスト4を目指してがんばりたい。できれば、金メダルも狙いたい!」と力強く抱負を語ってくれました。

旧黒沢小学校で映画撮影

■『いのちの山河～日本の青空Ⅱ～』(山内)

医療費無料化を目指し奮闘した、岩手県旧沢内村の深沢晟雄村長を描いた映画『いのちの山河』の後期撮影が7月17日から8月7日の間、山内地域などで旧黒沢小学校や民家を利用し行われました。

8月4日には五十嵐市長が撮影現場を訪問、大澤豊監督や俳優の大鶴義丹さん、穴戸開さんへ、県オリジナル品種のスイカ『あきた夏丸』を手渡し撮影の激励をしました。山内地域の方もエキストラとして出演した映画の放映は、10月から一般公開される予定です。



旧黒沢小学校の体育館を利用し行われた撮影風景

雄物川中OB選手が集結!

■雄物川ドリームチーム☆2009(雄物川)

『雄物川ドリームチーム☆2009』が8月13日、雄物川体育館で開催されました。実業団、大学、高校などで活躍している雄物川中バスケットボール部OBが、地元で試合ができれば夢のようだと、同中OBの大日向新公さんの提案で、能代工業OBなど13人がドリームチームを結成。雄物川地区のスポ少などを対象にした実技指導や、中高生、地元クラブとの試合などを行いました。

大日向さんは「プレーを間近に見てもらい、日本を代表する選手が育てばうれしい」と話してくれました。



ドリームチームの指導やプレーに目を輝かせ見つめる参加者

山岳遭難救助に備える

■市消防本部・県消防防災航空隊合同訓練

8月5日、山岳遭難救助を想定して市消防本部と県消防防災航空隊による合同訓練が実施されました。会場の雄物川河川公園・鍛冶台いこいの森では、消防防災ヘリコプターによる吊り上げ救助訓練が行われました。

近年、山菜採りなどによる山岳遭難事故が多発し、県内でも昨年は山岳遭難事故が42件発生しています。これから、キノコ採りの時期になります。入山する場合は、山岳遭難事故にあわないよう十分に注意しましょう。



消防防災ヘリコプター「なまはげ」による訓練

大ウルトラマン展 (増田)



7月18日から8月23日まで、ウルトラ誕生40年の軌跡『大ウルトラマン展』が増田まんが美術館で開催されました。ウルトラマン誕生の歴史を紹介したパネルや撮影で使用された科学特捜隊のユニホーム、台本や基地の模型などを展示。高さ2mのウルトラマン人形の前で記念撮影する親子連れで賑わっていました。

第23回たらいこぎ祭り (増田)



8月16日、増田地域の恒例行事『第23回元祖全日本たらいこぎ選手権』たらいこぎ祭りが真人公園の公園沼で行われました。県内外から子ども、中学生以上の個人男女、団体の各部門に約200人が参加。水しぶきをあげ豪快に進む選手やバランスを崩して転覆する選手が続出し、観客の歓声や笑いを誘っていました。

今泉祇園囃子 (十文字)



今泉地区に伝わる伝統行事、今泉祇園囃子が8月15日に行われました。同地区にある永泉寺の境内社の祭典行列で、番楽面を先頭に獅子舞、神楽、踊り手と続き集落内を勇壮にねり歩きました。祇園囃子にのせ、女兒たちによる華やかな踊りや着物姿の男児たちによる獅子の口割が、要所要所で披露されました。

第14回は・は・は祭 (雄物川)



8月8日、第14回は・は・は祭が行われ、会場の今宿通りには多くの観客が訪れました。今年は市内外から8団体がよさこいソーラン競演に参加。ライブステージや餅まき饅頭まきなども行われ、平成8年8月8日に「は・は・は」の語呂合わせで始まったイベントは、笑顔の町にふさわしい盛り上がりを見せました。

お知らせ 女性特有のがん検診無料
 市が実施する子宮がん・乳がん検診の「がん検診無料クーポン券」および「検診手帳」を対象者へ9月上旬に送付します。健康管理のため、検診の受診をお勧めします。5月から8月に市で実施した子宮がん・乳がん検診を受診した対象者にも通知します。ご確認ください。

◆対象者／前年度、次の年齢になった方
 【子宮頸がん検診】20歳・25歳・30歳・35歳・40歳
 【乳がん検診】40歳・45歳・50歳・55歳・60歳

◆検診日程／詳細は通知をご覧ください。

◆問合せ／市福祉環境部保健衛生課 ☎35・2185、または各地域局市民福祉課保健衛生担当（横手地域局は保健センタ―）

募集 ホストファミリーを募集
 明海大学（千葉県浦安市）に通うアジアからの留学生が横手市を訪れます。日本語を話せません。言葉の心配はいりません。ホストファミリーを体験し、気軽に国際交流をしてみませんか。

◆受入期間／10月10日（土）～12日（月）の2泊3日
 ◆募集定員／10家族（1人世帯の方は応募できません）
 ◆申込期限／9月30日（水）
 ◆申込み／市総務企画部男女共同参画・市民協働推進室 ☎35・2158

お知らせ 母子・寡婦福祉資金を貸し付けします
 この資金は、母子家庭の方を対象に、県が低利または無利子で貸し付ける制度です。大学等入学の経費にも利用す

講座 ファミリーサポートセンター
 座 乳幼児用普通救命講習会
 市消防本部の救急救命士を講師に、AEDを使用した心肺蘇生法や小児・乳児用の救命処置を学びます。（参加費無料）

◆日時／9月28日（月）午前9時～正午

講座 横手市民「食のアカデミー」
 座 地産地消料理講習会9月期
 「食と農からのまちづくり」の取り組みとして、地産地消料理講習会を開催します。今回は横手産野菜を使用した簡単スイーツをご紹介します。

◆日時／9月16日（水）午前10時～11時30分
 ◆場所／大雄ふれあいホール
 ◆定員／先着20人
 ◆参加費／1人300円
 ◆申込開始／9月8日（火）午前9時～
 ◆申込み／市産業経済部マーケティング推進課 ☎45・5537

・固定資産税3期
 ・国民健康保険税3期
 ・介護保険料3期
 ・後期高齢者医療保険料3期
 ※年金天引きでないもの

◆ 納期限は9月30日です ◆

納期限までの納付をお願いします。
 市財務部納税課（横手庁舎） ☎32-2518

中西圭三さんとうたっておどろろ!!
 NHK『おかあさんといっしょ』でおなじみの『はよん行進曲』等を提供している中西圭三さんと親子で楽しく歌って踊ろう。

◆日時／9月6日（日）午前10時30分開場
 ◆場所／増田体育館
 ◆料金／1,000円〔前売り〕1,200円〔当日〕
 ◆その他／当日、日の丸醸造文庫蔵でふれあいコンサート開催（別料金）
 ◆チケット販売・問合せ／増田地域局地域振興課 ☎45-5510

平鹿町フォトコンテスト作品募集
 平鹿地域の四季折々の自然・祭り・史跡等の生活文化を題材とした作品を募集します。

◆応募期間／平成21年12月1日～平成22年1月31日必着
 ◆応募規定／①未発表の作品②サイズは四ツ切もしくはワイド四ツ切③著作権は主催者に帰属し地域の観光PR等に活用、詳しくはお問い合わせください。
 ◆問合せ／平鹿地域局産業振興課 ☎24-1118

情報
 information

催し 下水道フェアを開催します
 下水道をより多くの方に利用していただくため、パネル展示や相談所、風船コーナーなどを設け下水道に関するさまざまな相談をお受けします。

◆日時／9月13日（日）午前9時～午後3時
 ◆場所／道の駅十文字
 ◆問合せ／市上下水道部下水道維持課 ☎32・2781

講座 横手市民「食のアカデミー」
 座 地産地消料理講習会9月期
 「食と農からのまちづくり」の取り組みとして、地産地消料理講習会を開催します。今回は横手産野菜を使用した簡単スイーツをご紹介します。

◆日時／9月16日（水）午前10時～11時30分
 ◆場所／大雄ふれあいホール
 ◆定員／先着20人
 ◆参加費／1人300円
 ◆申込開始／9月8日（火）午前9時～
 ◆申込み／市産業経済部マーケティング推進課 ☎45・5537

講座 ヘルスアップ栄養教室
 食欲の秋、必要な栄養を取りながら、体重を増やしすぎない食事の工夫について学んでみませんか。

◆日時／9月29日（火）午前10時～午後1時30分
 ◆場所／横手保健センター
 ◆定員／先着25人
 ◆参加費／1人300円
 ◆申込期間／9月7日（月）～15日（火）※土日は除く
 ◆申込み／横手保健センター ☎33・9600

めざせ！B級グルメ日本一!!
横手やきそば、ナンバーワン!
 いよいよ、開催日が迫ってきました!

いよいよ『B-1グランプリ in YOKOTE』の開幕がすぐそこまで迫りました。「プレミアム予約券」の特典付き食事チケット（前売券）も好評発売中です。みんなでB級グルメの祭典をとことん楽しんじましょう。

◆当日の情報は『FMゆーとびあ』でチェック

期間中、コミュニティFMの『FMゆーとびあ（周波数76.3MHz）』が両会場の情報を放送します。料理の完売状況や駐車場・渋滞の状況などをリアルタイムでお知らせしますので、B-1会場にお出かけの際はぜひチェックしてください。

◆食事チケット（前売券）は好評発売中

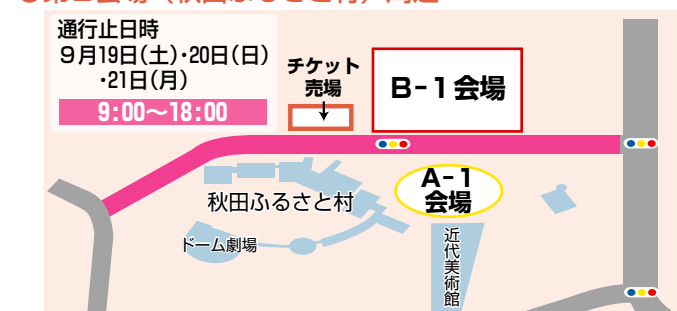
B-1グランプリを存分に楽しむため「少しでも当日の混雑を避けたい」「絶対に食べたい料理がある」という方にお勧めの前売り食事チケットが、サンクス・サークルKで販売中です。詳しくは、市報8月1日号かサンクス・サークルKの店頭でご確認ください。

◆期間中の交通規制

●第1会場（中心市街地）周辺



●第2会場（秋田ふるさと村）周辺



◆問合せ B-1グランプリ in 横手実行委員会事務局（横手商工会議所内）高橋・大友 ☎32-1170

みなさん、横手やきそばを応援してくださいね!

横手やきそば暖簾会 会長 伊藤一男さん

横手やきそば、悲願のグランプリ獲得なるか!?

当日の情報はこちらで FMゆーとびあ 76.3 MHz

まで、あと 18日! 9/19(土)・20(日) 開催!!

JR横手駅のカウンタダウン電光掲示板（9月1日現在）

駐車場のご提供を

「B-1駐車場」表示プレートをお配りします

B-1グランプリ in YOKOTEには、約15万人の来場者が見込まれています。そのため、特に車の混雑が予想されることから、実行委員会では両会場周辺（およそ徒歩15分の範囲）での駐車場を提供するため、市民の皆さんにご協力いただきたいと思います。全国からのお客様を気持ちよく迎ええるため、多くの皆さんのご協力をお願いします。

■駐車場の協力条件など

- ・B-1グランプリの来場者用に、不特定多数の駐車可能な場所。（管理は各自）
- ・実行委員会から配付する「B-1駐車場」表示用プレートを、駐車場入り口に掲示する。
- ・30台以上の無料駐車スペースの場合、実行委員会から場内整理のスタッフを派遣する。

■応募方法

9月1日（火）から下記で電話受付し、受付時にプレートの配付場所をお知らせします。

■問合せ・申込み

B-1グランプリ in 横手実行委員会 駐車場係 担当 鈴木 ☎090-2979-1920

9月19日(土) 20日(日) 21日(月) 22日(火) 23日(水)
 B-1グランプリ in YOKOTE 敬老の日 国民の休日 秋分の日

今年9月は、春のゴールデンウィークに匹敵する大型連休があります。そこで、期間中にビッグイベントが目白押しの横手市では、この秋の大型連休を『ゴールデン★5（ファイブ）』と命名。横手ならではの5連休を提案し横手を大いにPRしようと、市役所女性職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、イベントの企画や情報提供を計画しています。まずは、ホームページで『ゴールデン★5』の情報を随時お届けしていますので、ぜひチェックしてみてください。

『ゴールデン★5』ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/Golden5/>

予告! よこて Golden5

今年の「横手の秋」は B-1 だけじゃない!

いどばたプラザ

idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。ただし10月1日号については締切日が9月8日となりますので、ご了承ください。

南部エリア イベント案内

【ぼく・わたしのおじいちゃん、おばあちゃん作品展】
●日時／9月4日(金)～30日(水)午前9時～午後5時 ●
入場料／無料 ●問合せ／南部エリア ☎26-3880

『市民紅葉登山の集い』に参加しませんか

●日時／10月4日(日)午前7時～ ●場所／乳頭山(孫六登山口コース) ●対象／中学生以上、先着30人 ●申込み／9月6日(日)午前9時～12時、かまくら館にて ●参加費／1,500円(申込時持参) ●問合せ／横手山岳協会 木村さん ☎33-5511

横手読書会 9月例会

●日時／9月11日(金)午後2時～ ●場所／女性センター ●演題／『山・雑感』～山あるきの体験から得たもの～ ●講師／鈴木清氏 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

第2回秋田を日本一住みよい県にする討論会!

●日時／9月12日(土)午後2時～ ●場所／十文字文化センター ●テーマ／『地元食材のアピール』私の農業経営～利益を出す農業経営とは～ ●講師／菊地勝子氏 ●入場料／無料(入場整理券必要) ●問合せ／日本一住みよい県にする会 泉谷さん ☎42-2130

公開講座『成年後見制度の概要と事例及び後見人の職務』

リーガルサポートあきた会員がわかりやすく説明します。併せて無料相談会も開催します。
●日時／9月12日(土)午後1時～3時30分 ●場所／横手市就業改善センター ●無料相談会／午後4時～ ●問合せ／リーガルサポートあきた ☎018-824-0055

明日の「よこて」を皆さんの夢のホームグラウンドに!

若者会議(ヤングミッション)～行動力発心～

「よこて」に住んで楽しい地域になるよう、地元の課題や解決策などについて熱く語り、行動してみましょう。4回のワークショップと1回の実践行動を開催予定。

◆第1回開催日時／9月29日(火)、午後1時30分～4時
◆場 所／秋田県南部男女共同参画センター
◆対 象／15歳以上、おおむね34歳までの方
◆申込み期限／9月18日(金)
◆申込み／南部市民活動センター ☎33-7002、☎33-7038
Eメール:ssc7002@luck.ocn.ne.jp

講演会『明治期における秋田藩戊辰戦争史の成立と展開』

●日時／9月13日(日)午後1時30分～4時 ●場所／雄物川生涯学習センター ●講師／秋田県公文書館学芸主事 畑中康博氏 ●入場料／無料 ●問合せ／平鹿地方史研究会 佐々木さん ☎53-2105

自然を愛する皆さんの集い

●日時／9月20日(日)午後1時開演(12時30分開場) ●場所／煉瓦屋(寿町) ●内容／①講演『秋田に移住して3年、今思う事』、②サニーフレンズのライブ ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／煉瓦屋 ☎33-2811

マンドリン&ギターデュオコンサート『響き』

●日時／9月22日(火)午後2時開演 ●場所／かまくら館 ●出演／マンドリン:萩田ヒサ子、ギター:柴田周子ほか ●入場料／ペア券 3,000円、トリプル券 4,000円(当日シングル券2,000円) ●問合せ／萩田さん ☎32-9438

とっぴんばらりのブー 第98回昔語りの会

●日時／9月26日(土)午後1時30分～ ●場所／こうじ庵(鍛冶町) ●問合せ／尾形さん ☎32-0630

9月連休中の『し尿収集日』のお知らせ

衛生センターの休業日は、し尿収集も休みにになりますのでご協力をお願いします。

◆営業日程／9月19日(土)～23日(水)休業
9月24日(木)以降 営業
◆問 合 せ／横手衛生センター ☎32-1974
雄物川衛生センター ☎22-5346

横手でかたる語りのまつり

女優、浅利香津代さんによる講演会が開催されます。演題『語り部-私の小さな夢』

◆日 時／9月6日(日)10:00～16:30
◆場 所／『かまくら館』ホール
◆入場料／無料、定員350人
◆内 容／【一部】横手でかたる秋田弁の昔っこ(10:00～)【二部】語りのまつり交流コラボレーション(12:30～)【三部】10周年記念式典と講演会(14:50～)
◆問合せ／あきた民話の会 畑さん ☎32-2962



募集 文化財探訪に 参加しませんか

横手城址周辺の文化財と史跡を、歩きながら探訪します。ウ

相談 無料法律相談

●日時／9月15日(火)午後1時～3時※要予約、託児あり

募集 県営住宅入居者募集中

◆募集住宅／県営朝日が丘住宅(3LDK)1戸
◆募集期限／9月10日(木)
◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部建築課 ☎32・6206

◆身分／特別職国家公務員

◆受給資格／平成22年3月高校卒業予定の男女および18歳以上21歳未満の男女(看護学生は24歳未満)

◆募集種目／防衛大学校学生・防衛医科大学校学生・看護学生
◆受付期間／9月7日(月)～10月2日(金)
◆受験資格／平成22年3月高校卒業予定の男女および18歳以上21歳未満の男女(看護学生は24歳未満)

◆試験日／看護学生 10月24日(土)、防衛医科大学校 10月31日(土)～11月1日(日)、防衛大学校 11月7日(土)～8日(日)
◆申込み／自衛隊横手地域事務所 ☎32・3920

◆試験日／看護学生 10月24日(土)、防衛医科大学校 10月31日(土)～11月1日(日)、防衛大学校 11月7日(土)～8日(日)

◆試験日／看護学生 10月24日(土)、防衛医科大学校 10月31日(土)～11月1日(日)、防衛大学校 11月7日(土)～8日(日)





図書館ホームページ（利用案内・蔵書検索・予約など）
http://www.city.yokote.lg.jp/kakuka/toshokan/library_introduction.jsp
■問合せ 雄物川(中央)図書館 ☎22-2300 または最寄りの図書館まで

●今月の一冊

たべることはつながること ～しょくもつれんさのはなし～
パトリシア ローバー＝作、ホリー ケラー＝絵／福音館書店

食物連鎖の流れが、絵と文で分かりやすく描かれている本です。連鎖の説明とともに、生態系の破壊による悪影響が、最後には食物ピラミッドの上位に位置する人間に廻ってくる、と警告をしています。生態系への配慮は環境保全だけではなく、人間がお互いを思いやる優しさや心の豊かさにもつながっていきます。

この本を親子で読みながら、「食」や「環境」について一緒に考えてみてはいかがでしょうか？

【横手図書館】



●新着図書の紹介

一般向け

感覚のレッスン／梅原賢一郎〔雄〕
イザベラバードを歩く／釜沢克彦〔横〕
データ比較「住みにくい県」には理由がある／佐藤拓〔横〕
登園しぶり登校しぶり／内田良子〔横・雄・十〕
未病を治す薬膳酒 自分で作る美味しいお酒／渡邊修〔平〕
がんに負けない心理学／和田のりあき〔森〕
すべては宇宙の采配／木村秋則〔増・平〕
人生、90歳からおもしろい！／やなせたかし〔増〕
余命ゼロを生きる／佐藤由美〔平・森〕

児童向け・絵本

なるほど忍者大図鑑／ヒサクニヒコ〔横〕
命の教室／池田まき子〔横・雄〕
惣一じいちゃんを知っているかい？ 農業のこと／山下惣一〔横・増〕
もったいないばあさんのいただきます／真珠まりこ〔横・平・雄〕
あいうえおべんとう／山岡ひかる〔十〕
いるかはさかなじゃないんだよ。／平田昌広〔森〕

●定例おはなし会（会場は各図書館）

- ・9月5日(土)午前10時30分／十文字
- ・9月19日(土)午後2時／増田
- ・9月20日(日)午前10時30分／雄物川・大森
- ・9月27日(日)午前10時30分／横手



手打ちそばサークル(大森)

森のそば愛好会



自分たちが作付けして収穫した、大森産そば粉を使った手打ちそばを食べてみたい——そんな思いから3年前に結成された森のそば愛好会。

現在15人が所属し、毎月第3火曜日の午後7時から赤レンガ蔵で、自分たちが打った手打ちそばの「食味会」を開催しています。また、地元のイベントに参加してそばを食べてもらったり、手打ちそば講習会をボランティアで行いながら大森産そばの美味しさを伝えています。

「そば打ちの回数を重ねるうちにそばのコシや風味が良くなり、さらにもうひとつ上の味を目指すために、口コミで知った美味しいそば屋を巡っては日々勉強中です。自分好みのツユの味を出すのも大変なんです」と話す会員の皆さん。

会長の若松さんは「そば好きが集まりうんちくを語り、皆で切磋琢磨しながら好みの味を追い求め、楽しく活動しています」と話してくれました。

◆問合せ 大森公民館 若松さん ☎26-2342

8月15日に成人式を終えたばかりの知佳子さんは、この春から下鍋倉保育所の保育士として活躍しています。

横手城南高校在学中には生徒会長を務めるなど、活発で行動力溢れる知佳子さん。「保育士は小学生の頃からなりたかった職業なので、毎日が楽しいです。いつも笑顔で、子どもたちと同じ目線で接することのできる保育士でいたいです」とさわやかな笑顔で話してくれました。

◆仕事でやりがいを感じる時は？
着替えやトイレなど、子どもたちのできることが少しずつ増えていく姿を見るときです。逆に、子どもたちから教えられることも多くて、私も一緒に成長させてもらっています（笑）

◆好きな異性のタイプは？
優しくて、価値観の合う人がいいです。

◆これからやってみたいことは？
料理をするのが好きなので、レパートリーを増やしていきたいです。

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。藤原さんは、前回の佐々木さんからのご紹介です。



藤原 知佳子さん

ふじわら ちかこ(20歳・雄物川)

思えば
遠くへ
来たもんだ



柴田 鈴子さん

しばた れいこ(42歳・十文字)

柔らかな笑顔と優しい声が印象的な鈴子さんは、愛知県名古屋市の隣に位置する豊明市の出身です。仕事で豊明市に住んでいた養父さんと結婚し、その後3人のお子さんが誕生。平成12年に秀男さんの実家のある十文字地域に移り住みました。

はじめは全てが新鮮で、特に冠婚葬祭や食習慣の違いには驚いたそうです。「セリの根を食べたり、大きなボールに山盛りの枝豆が出されたりしたときはびっくりしました。それと、愛知ではお茶を出す」と「そろそろお開きにしよう」という意味だったので、横手では何杯も飲み続けるんですね」と当時を振り返りながら笑い話をしてくれました。

現在、横手市社会福祉協議会十文字福祉センターにお勤めの鈴子さん。「温かく迎えてくれた横手のみなさんとのつながりをとてもありがたく思っています。そんな皆さんに少しでも恩返しができるように、仕事も含めてこれからががんばっていききたいです」と感謝の気持ちを語ってくれました。



休館日
お出かけ前にご確認ください

横手図書館 9月1・2・9・16日
増田図書館 9月1・7・14日
平鹿図書館 9月1・8・15日
雄物川図書館 9月1・2・9・16日
大森図書館 9月1・8・15日
十文字図書館 9月1・2・9・16日
山内図書館 9月5・6・12・13日
大雄図書館 9月3・7・10・14・17日
雄物川資料館 9月7・14日
ゆっぷる 9月16日
えがいの丘 9月7・14日
三吉山荘 9月1・8・15日
大森健康温泉 9月7・14日
ゆとりおん大雄 9月3・17日
南部エリア 9月7・14日
健康の駅トレーニングセンター
東部 9月2・9・16日
西部・南部 9月5・6・12・13日
子どもと老人のふれあいセンター
9月7・14日

診療所

【増田地域】
増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診 療 日 9月2・9・16日(水)
診療時間 14:00～15:30
【雄物川地域】
えがいの丘診療所
診 療 日 9月2・9・16日(水)
診療時間 14:30～15:30
大沢診療所
診 療 日 9月14日(月)
診療時間 13:30～14:30

献血日程

月日・地域	実 施 場 所	実施時間	種類
9月3日(木) 横 手	株式会社アイ・クリエイト(旧五十嵐印刷)	10:00～11:00	全 血
	横手自動車学校	12:10～13:00	
	東北電力(株)横手営業所	13:15～14:45	
	横手市役所 横手庁舎	15:00～16:30	
9月6日(日) 雄物川	スーパーセンタートラスト雄物川店 (ふれあい献血キャンペーン)	10:00～12:00	全 血
		13:00～16:00	
9月14日(月) 平 鹿	マックスバリュ平鹿町店	10:00～11:00	
	森井製作所(株)	12:10～12:50	
	秋田部品(株)	15:15～16:00	

乳児健診・予防接種
乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】 ■場所 横手保健センター
12か月児健康相談(平成20年8月生まれ)
日 時 9月7日(月) 受付9:30～10:30
1歳6か月児健診(平成20年2月生まれ)
日 時 9月3日(木) 受付12:30～13:15
3歳児健診(平成18年2月生まれ)
日 時 9月4日(金) 受付12:30～13:15
ポリオ予防接種
日 時 9月8日(火) 受付13:00～13:45
1回目対象者 平成21年2月生まれ
2回目対象者 平成20年8月生まれ
日 時 9月9日(水) 受付13:00～13:45
1回目対象者 平成21年3月生まれ
2回目対象者 平成20年9月生まれ
【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館
1歳6か月児健診(平成20年1月～2月生まれ)
日 時 9月3日(木) 受付12:50～13:10
3歳児健診(平成18年1月～3月5日生まれ)
日 時 9月9日(水) 受付12:50～13:10
【雄物川地域】 ■場所 雄物川保健センター
4か月児健診(平成21年4月生まれ)
日 時 9月3日(木) 受付12:40～12:45
7か月児健診(平成21年1月生まれ)
日 時 9月3日(木) 受付13:00～13:15
12か月児健康相談(平成20年8月生まれ)
日 時 9月3日(木) 受付14:00～14:10
2歳児歯科健診(平成19年2月～3月生まれ)
日 時 9月9日(水) 受付13:00～13:15
3歳児歯科健診(平成18年1月～2月生まれ)
日 時 9月4日(金) 受付13:00～13:15
【大森地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
2歳児歯科健診(平成19年2月～3月生まれ)
日 時 9月10日(木) 受付12:00～12:15
3歳児健診(平成18年1月～2月生まれ)
日 時 9月16日(水) 受付12:00～12:15
【十文字地域】 ■場所 幸福会館
7か月児健診(平成21年1月生まれ)
日 時 9月8日(火) 受付12:50～13:20
2歳児歯科健診(平成19年3月～4月生まれ)
日 時 9月15日(火) 受付12:50～13:20
ポリオ予防接種
日 時 9月9日(水) 受付12:50～13:20
1回目対象者 平成21年3月～4月生まれ
2回目対象者 平成20年8月～11月生まれ、未接種児
【山内地域】 ■場所 横手保健センター
12か月児健康相談(平成20年8月生まれ)
日 時 9月7日(月) 受付9:30～10:30
1歳6か月児健診(平成20年2月生まれ)
日 時 9月3日(木) 受付12:30～13:15
3歳児健診(平成18年2月生まれ)
日 時 9月4日(金) 受付12:30～13:15
【大雄地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
2歳児歯科健診(平成19年2月～3月生まれ)
日 時 9月10日(木) 受付12:00～12:15
3歳児健診(平成18年1月～2月生まれ)
日 時 9月16日(水) 受付12:00～12:15

相談

【横手地域】
心配ごと相談 ■場所 横手市社会福祉協議会
日 時 9月3・17日(木) 9:30～12:00
問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668
行政相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)
日 時 9月11日(金) 13:00～15:00
問合せ 横手地域局地域振興課 ☎32-2701
育児相談 ■場所 子育て支援センターなかよし
毎週月曜～金曜日 9:00～17:00
問合せ 子育て支援センターなかよし ☎32-6933
社会保険年金相談 ■場所 横手地域局1階相談窓口
毎週月曜～木曜日 10:00～12:00 13:00～15:00
問合せ 横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111内線2182
【増田地域】
心配ごと相談 ■場所 増田地区多目的研修センター
日 時 9月10日(木) 9:30～12:00
【平鹿地域】
心配ごと相談 ■場所 ゆとり館
日 時 9月16日(水) 9:30～12:00
【雄物川地域】
心配ごと相談 ■場所 雄物川コミュニティセンター
日 時 9月9日(水) 9:30～12:00
【大森地域】
心配ごと相談 ■場所 大森コミュニティセンター
日 時 9月8日(火) 9:30～12:00
【十文字地域】
心配ごと相談 ■場所 幸福会館
日 時 9月4日(金) 9:30～12:00
育児相談「相談のおもちゃ箱」 ■場所 三重保育所
日 時 9月16日(水) 15:30～
問合せ 子育て支援センター ☎55-2255
【山内地域】
心配ごと相談 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)
日 時 9月15日(火) 9:30～12:00
【大雄地域】
無料法律相談 ■場所 大雄地域福祉センター
日 時 9月14日(月) 10:00～12:00(要予約)
問合せ 大雄地域福祉センター ☎52-3311
心配ごと相談・行政相談 ■場所 大雄地域福祉センター
日 時 9月11日(金) 9:30～12:00

休日当番医

9月6日(日)	復古堂医院	朝日が丘	☎33-6021
9月13日(日)	松井医院	赤 川	☎36-3711

平鹿総合病院 日曜夜間小児救急外来 ☎32-5124 ※都合により担当医師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。			
9月6日(日)	無江医師(醍醐クリニック)		受付 18:00～21:00
9月13日(日)	石橋医師(石橋小児科医院)		診療 18:30～21:30

巧

たくみ Vol. 46

木工職人

いつまでも 「木」の温かさを伝えたい

子どもの頃からものづくりが好きで、中学卒業と同時に木工職人の道に進んだ。地元の木工所で8年修行を重ねた後、自宅を拠点に建具や箆笥など、それまでに学んだ技術と独自のアイディアで数々の「木」作品を生み出してきた。

住宅様式が変化し、規格品の建具が一般的になってきた近年。「安らぎと温もりを伝えたい」と語る巧が作り出す建具は、どれも緻密な計算の上で組み立てられたものばかり。寸分のくずれも許さないその正確さからは、ものづくりへの情熱が垣間見え、手作りならではの木の優しい温もりが伝わってくる。また、趣味として製作していたお宮が知人の目に留まり、次々に依頼を受けるようになった。地域にたたずむお宮は、そのほとんどが40年以上経った現在も、当時のままの神々しさで氏神様を祀っている。

第一線は退いたと微笑むが、現在も今まで手がけた作品の修繕に余念がない。手間暇かけて作りあげた品には、我が子のように愛着があり「作ってお終いではない」と巧は言う。しっかりと修繕を施すことで、良さを一生保ち続けることができる木工作品。その作業もまた、一つひとつ丁寧な手つきで進めていく。

時代や流行が変化しても、良いものを長く使いつけてほしいという思いは変わらない。巧の作り上げた作品が、今日もそこに集まる人々をあたたく包み続けている。

自分の作品は一目で分かる。 何年たっても、愛着を感じる。



秋川 寅夫さん(71歳・雄物川)

あきかわ たらお
昭和13年、旧雄物川町生まれ。地元の中学校を卒業後、手に職をつけたいと同町内の大橋木工へ就職し木工職人としての技術を磨く。8年の弟子期間を終え独立し、自宅で建具や箆笥などを作り始める。現在は現役を退いたものの、依頼に応じて、これまで手がけた作品の修繕や製作を行っている。



市報よこて 読者プレゼント

今月のプレゼント
調理用トマト
シリアンルージュ



イタリア生まれ横手育ちの合い言葉で、すっかりおなじみとなった横手の新しい特産品。調理用トマト・シリアンルージュ1箱1kg入り、3人の方のプレゼントします。

【提供】市産業経済部実験農場
応募方法
おたより、郵便番号、住所、氏名、年齢と発行号「9月1日号」を明記してお送りください。
※当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

締め切りは 9月24日(必着)

あとがき

こんなエピソードがある。バス停でバスを待つ夫が暇つぶしに、しりとりを始めた。しばらく順調に続いた後、おばあちゃんが「みかん(みかん)」と言ってしまった。こっそりおばあちゃんを応援していた私達が残念に思ってた見えて、おじいちゃんも表情も変えず、何事もなかったように「んま(馬)」と続けた。今月は各地域で敬老会が開催される。しりとりが「ん」で終わらないまち横手。人生の先輩方の笑顔が、この夫婦の「しりとりの」ようにいつまでも続きますように。(倫啓)



ふれあい 語り合い

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

今年も地域の皆さんのおかげで、たくさんのホタルが乱舞する夜を楽しむことができました。ホタルを捕まえたらず、観賞を楽しんでいただけたらと思います。

（藤川容子さん・61歳・横手）
「清水沢川にほたるを呼ぶ会」が開催した、6月下旬の「第5回ほたるの夕べ」についてのおたよりです。年々、水辺環境が良くなっているようで、地域の皆さんの努力に頭の下がる思いがします。

今年の夏はいつにもまして高校野球の熱戦を見る機会が多かったです。知り合いのお孫さんが甲子園出場を決めた学校の主将であったり、近所

のお孫さんが私の母校の主軸だったからかもしれませんが、グリーンスタジアムよこて、八橋球場、こまちスタジアムと3球場に足を運びましたが、グリーンスタジアムではフェンスなどに企業や自治体、団体等名がない点や、残念に感じました。絶好の横手PRの場だと思っています。09夏の爽やかな戦いにステキな体験を共有でき、また一生懸命な姿の素晴らしい実感を感得しました。

（温泉最高でやっす!!さん・45歳・横手）

かまくら館では様々な催事をやっていますが、時々市役所に出かけた何日か後に、かまくら館で行われた展示や作品展等の記事が新聞に載って来て「ああ、あの時市役所に行ったついでに見ればよかったな」ということが度々あります。そこで提案ですが、市役所（横手地域局）の玄関付近に「かまくら館 今日の日催事コーナー」を設けてみてはどうでしょうか？

（Yさん・70歳・横手）
ご提案を受けて、9月から催し案内を掲示します。ご意見ありがとうございます。

横手から見る鳥海山が大好きで、特に美しく見える場所を探しています。今のところ、私のお気に入りには国道13号線の醍醐山から見る鳥海山と、雄物川の大塚地区から見る姿が好きです。

（鳥海山さん・51歳・横手）
実家の父母が送ってくれた新鮮夏野菜ぎっしりの大きなダンボールの中に「市報よこて」が入っており、初めて拝見しました。表紙の写真の風景やスイカを大切に収穫されていらつしやるご夫婦のお姿に、田舎のなつかしいにおみや父母の姿を感じ、胸がいっぱいになりました。上京して30年になります。年を重ねるごとに生まれ育った土地や人々のありがたさ、あたたかさが増していきます。東京生まれの夫も「秋田のお米や野菜、くだものは最高だね」と常々絶賛しています。

（武蔵和子さん・48歳・東京都）
転勤で3月に横手市大森町へ。単身生活も6年目に突入し、だいぶ慣れました。週末は自宅に帰り、日曜の午後から近くの温泉施設に行つて英気を養っています。住めば都「こちらの生活も満喫したい」と思っています。市報が何より地域の情報の源なので、今後とも「身近な情報源」として拝見させていただきます。（きなこの父さん・45歳・大森）

最近の我が家のブームは「ECO」。ゴミの分別は7歳になる息子も完璧(?)です。トレーや牛乳パックは、もちろんスプーンを持って行きリサイクル。買物には必ずエコバッグを持参。小さい頃から

横手市で育ち、ずっとこのきれいな環境が続くようにこれからもECO活動、家族みんなで続けたいと思います。（うさぎっこさん・39歳・大森）

おたよりお待ちしています

読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。（市報に掲載する場合にペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください。）
なお、おたよりをくださった方の中から、抽選で『読者プレゼント』の商品を差しあげます。プレゼントをご希望の方は、必ず『発行号（9月1日号）』をご記入ください。

「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里二丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報広聴担当 まで 033-6061
（「たより」と明記ください）
※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

イ

Event Calendar

イベントカレンダー

9月1日～9月17日

9/ 1 (火)	鍛冶町通り歩行者天国 日 時／9月12日(土) 18:45～21:45 内 容／金毘羅はらけ祭り・夜店・ステージ 問合せ／鍛冶町商店会 祭り実行委員会事務局 若林さん ☎33-1010
2 (水)	鍛冶町ちびっこ天国 場 所／こうじ庵(鍛冶町) 内 容／子育て相談、リサイクルおもちゃ作り お話会(①18:30～、②19:30～) 問合せ／子育て支援センターなかよし ☎32-6933
3 (木)	
4 (金)	第32回東日本軟式野球秋田県大会(1部) 日 時／9月5～6日、8:30試合開始 場 所／スタジアム大雄、大森野球場
5 (土)	『古四王神社木造多聞天立像』一般公開 県指定文化財『多聞天立像』の修復が完了しましたので、例祭に合わせて一般公開を行います。 日 時／9月7日(月)14:00～16:30 場 所／古四王神社 (十文字町植田字宮ノ前)
6 (日)	仁井田番楽(19:30～、十文字仁井田新山神社) 八木番楽(8日19:30～および9日11:30～、増田町八木神社)
7 (月)	救急フェア救急のつどい in 横手 09 日 時／9月12日(土) 12:00～16:00 場 所／秋田ふるさと村 内 容／【救急フェア】 高規格救急車の展示、心肺蘇生・応急手当の体験コーナー、未来の救急車消防車絵画パネル展示など 【救急のつどい】 新型インフルエンザに関する講演、横手市消防職員による寸劇、明照保育園によるマーチング、抽選会など 問合せ／市福祉環境部保健衛生課 ☎35-2185
8 (火)	
9 (水)	
10 (木)	
11 (金)	
12 (土)	沼館八幡神社祭典(～13日、雄物川町沼館八幡神社) つくってあそぼう(9:00～、旭ふれあい館)
13 (日)	金澤八幡宮祭典 ◆金沢八幡太鼓／ 14日(月)18:00～、 金沢公民館横 ◆伝統掛唄大会／ 14日(月)21:00～翌朝6:00、 金澤八幡宮長床 ◆伝統奉納相撲大会／ 15日(火)9:00～、金沢公園北ノ丸 ◆金澤ささら舞奉納／ 15日(火)8:30～12:00、金沢地区内 ◆問合せ／金澤八幡宮祭典協賛会 (市金沢出張所内) ☎37-2111
14 (月)	
15 (火)	
16 (水)	『長月グラウンド・ゴルフ』オープン大会 日 時／9月16日(水) 7:30～8:30(受付) 場 所／大森グラウンドゴルフ場 参加費／500円 問合せ／大森グラウンドゴルフ場 ☎26-2601
17 (木)	

親子でどうぞ ～南部エリア無料映写会

- ◆上映時間／午後1時～
13日(日)「千と千尋の神隠し」【124分】
- ◆問合せ／南部エリア(大森町菅生田) ☎26-3880

つくってあそぼう

■9月12日(土)

いろいろな材料を使っておもちゃを作ったり、遊んだりします。友達同士、お父さん・お母さん、おじいちゃん・おばあちゃんと一緒にぜひ遊びに来てください。(参加無料)

◆日 時／9月12日(土)9:00～11:30

◆場 所／旭ふれあい館(旭公民館)

◆対象者／市内小学生(家族での参加も歓迎)

◆持ち物／内ブツ、作ったものを入れる袋

◆内 容／森のクラフト、木工工作、折り紙建築など

◆問合せ／市教育委員会生涯学習課 ☎22-2155

Pick Up!!
ピックアップ



Pick Up!!
ピックアップ

第86回増田の花火

■9月14日(月)

県内随一の歴史と伝統を誇る『増田の花火』は、県内で開催される最後の花火大会です。正二尺玉や尺玉の早打ちをはじめ、スターメインや5台同時打上げなど、大物の花火が仲秋の澄み切った夜空を鮮やかに彩ります。

◆日 時／9月14日(月)

19:00～21:00

◆場 所／八木川原(増田町八木)

※無料駐車場あり。

中七日町通りは車両通行止め(12:00～22:00)となります。

◆問合せ／増田町観光協会

(増田観光物産センター『蔵の駅』内) ☎45-5311

浅舞八幡神社祭典

■9月19(土)・20日(日)

明治中期の頃から100年以上続く浅舞八幡神社祭典は、県内の八幡神社祭典の中でも有数の絢爛豪華なお祭りとして知られています。宵祭りでは『飾り山車とお囃子の競演』や協賛花火(20:45頃～)などが行われ、祭りをいっそう盛り上げます。

◆日時・場所／

宵祭り 9月19日(土)19:00～22:00、覚町通りほか

「手作り村」・「フリーマーケット」同時開催!

日時／9月19日(土)16:00～22:00

会場／平鹿地域局前駐車場

本祭り 9月20日(日)9:00～17:00、浅舞丁内巡行

◆問合せ／平鹿町観光協会(平鹿地域局産業振興課内)

☎22-2139

Pick Up!!
ピックアップ



市報よこて

2009年(平成21年)
9月1日号
(No.94)

発行／横手市役所 0182-35-2111(代)

編集・デザイン／総務企画部 市長公室

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス／<http://www.city.yokote.lg.jp/>